

平成26年4月14日総合科学技術会議



平成26年4月14日、安倍総理は総理大臣官邸で、平成26年第3回(通算119回)となる総合科学技術会議を開催しました。

本日の会議では、「科学技術イノベーションを創出するための環境整備」、「科学技術イノベーション総合戦略改定版の構成(案)」について議論が行われ、最後に「最近の科学技術の動向～持続的発展を見据えた分子追跡放射線治療装置の開発～」について、プレゼンテーションが行われました。

安倍総理は、本日の議論を踏まえ、あいさつで次のように述べました。

(略)

最後に、研究不正についてであります。国家戦略として科学技術イノベーションの推進に取り組んでいる中で、近年の研究不正事案の頻発は、我が国の研究開発力の基盤をむしばむものであり、大変遺憾であります。

こうした研究不正に対して、個別事案ごとの対応だけでは不十分であります。この問題にどのように臨めばいいのか、研究現場の実態を十分に踏まえた上で、総合科学技術会議で、個別事案を超えた大きな観点から、検討していただきたいと思います。」

(官邸ホームページより抜粋)